

東秋留小学校



校長 田中 淳志 副校長 吉川 有子

-150th 東秋留 2023 開校 150 周年-
・地域の伝統文化の継承と地域の未来を創造する「東秋留ふるさと学」の推進
・地域の素敵と魅力を発見する学びで「あきる野」を愛し誇りをもつ児童の育成

目指す児童像

- ◎進んで学び、協働して取り組む子
- 健康に、たくましく生活する子
- 広い心で、自分も人も大切にする子

重点施策への取組

- ①タブレットPCを活用し、思考力・対話力・発表力を育てる指導
- ②誰一人取り残さない、個に応じたテーラーメイドスタイルの指導
- ③「あったかチルドレン」を合い言葉に、自他を大切にできる指導

多西小学校



校長 小原 太一 副校長 宮澤 成通

全ての児童が学校に来ることを楽しみにできるような学校をつくっていきます。達成感のある授業を行い、児童が学習に興味をもち、主体的に学習する力を育てます。

目指す児童像

- よく考え進んで行動する子
- 心豊かでおもいやりのある子
- 健康でたくましい子

重点施策への取組

- ①問題解決型の授業、ICT機器の活用を通じて主体的・対話的で深い学びを実践します。
- ②児童の丁寧な見取り、個に応じた支援を校内支援委員会が中心となり組織的に行います。
- ③軽微ないじめも見逃さない目、思いやりの心の育成を通し子供たちの笑顔を守ります。

西秋留小学校



校長 長谷川 真人 副校長 坪内 健一

～人が育ち・人が輝く西秋留小学校の教育～
人間尊重の精神を基調として、個性豊かに、たくましく生きる、心身ともに調和のとれた児童の育成を目指します。

目指す児童像

- 思いやりのある子
- ◎よく考える子 (重点目標)
- たくましい子

重点施策への取組

- ①ユニバーサルデザインの視点による授業改善で、確かな学びと学力向上を実現します。
- ②児童・保護者の思いに寄り添い「一人一人の個性を大切にした指導・支援」を行います。
- ③優しさと思いやりの支援体制を充実させ、「いじめの未然防止・早期解決」に努めます。

屋城小学校



校長 村岡 由季夫 副校長 関口 豪

・人権尊重の精神に基づき、誰もが笑顔で過ごせる学校
・自らすすんで楽しく学び、確かな学力が身に付く学校
・いじめ・不登校対策を迅速に取り組む学校

目指す児童像

- 自分で考える子 (知)
- 思いやりのある子 (徳)
- たくましい子 (体)

重点施策への取組

- ①全ての児童に分かりやすい授業、主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業を実践する。
- ②特別支援校内委員会、SC、SSW、関係諸機関が連携し、個に応じた指導・支援を充実させる。
- ③いじめ・不登校対策委員会を中心に早期発見、早期対応、継続的な見守りを行う。

あきる野市立小・中学校

増戸小学校



校長 永曾 久美子 副校長 加藤 寛

「開校150周年の誇りを胸に、個性輝く未来の創り手を育てる学校」を目指します。「教育の受益者は子供・保護者・地域」の視点を大切にしていきます。

目指す児童像

- 考える子ども
- 進んで行動する子ども
- 健康な子ども

重点施策への取組

- ①ICTを活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体化の充実を目指します。
- ②オーダーメイドの特別支援教育で個に応じた指導・支援を行います。
- ③心の教育の充実と関連諸機関と連携した教育相談体制の充実を目指します。

五日市小学校



校長 田中 雄二 副校長 三浦 祐介

150周年の佳節を迎える本年、歴史と伝統がある五日市の理解を深める学習を校内研究と位置づけて、学力向上を図り、一人一人が輝く教育活動を推進します。

目指す児童像

- 自分で考える子
- すすんで人とかかわる子
- 最後までやりとげる子

重点施策への取組

- ①「とくとくタイム」「寺子屋タイム」「算数検定」を実施し個別最適な学習を推進する。
- ③児童自ら考える「ニコニコの日」など児童活動の中に位置づけた取組を推進する。
- ④全校で持久走旬間、なわとび旬間を実施し、児童の体力向上を推進する。

秋多中学校



校長 川杉 稔 副校長 木田 兼治

「いのち」を尊び自他共に認め合う教育、学ぶ意欲や楽しさの実感、個々の主体性発揮と自己実現などを指導し「一人一人に居場所がある学校づくり」を目指します。

目指す生徒像

「規律」「真剣」「全力」

- 真面目さや規律を大切にするとともに、正しい判断ができる生徒
- 将来に大きな夢を抱き、実現に向け真剣に努力を積み重ねる生徒
- 授業、行事、生徒会活動、部活動、そして友人関係を大切に、全力で取り組む生徒

重点施策への取組

- ①「主体的・対話的に深く学ばせ」「活用できる」指導の充実。ICT機器の積極的活用
- ②コミュニケーション能力を高める指導
- ③軽微ないじめも見逃さない姿勢、相談しやすい環境、不登校生徒への支援対策強化

東中学校



校長 齋藤 真 副校長 青木 久敏

社会の変化に主体的に対応できる力と社会に貢献する意欲を培い、心身ともに健全な社会人の育成を目指します。創立51年目を迎え、7月に式典を実施します。

目指す生徒像

- 生きる力・人間力を身に付けたいつでもどこでも通用する人間
- 夢を持ち、その夢を言葉にし、実現に向けて努力を積み重ねる人間の育成を目指します。

重点施策への取組

- ①タブレット端末の効果的な活用方法について研究・実践に取り組む。
- ②ユニバーサルデザインの教育の視点を意識した指導方法工夫や環境整備に取り組む。
- ③いじめ防止基本方針や不登校対策マニュアルの具体的な活用を図る。